

ハートフル

MARCH

こながい

3

美しい自然と心にあふれる出会いと発見の町

1999

No.449

ミスさざんか4人が、
金子知事を表敬訪問！



ミスさざんかの新宮百合子さん、堤 千夏さん、中川知恵乃さん、
言次美由希さん4人が、2月22日金子知事へ表敬訪問を行いました。
本番では知事みずから緊張ぎみのミスさざんか一人一人に、いろん
な質問をされ、終始なごやかな中に会談が進みました。

生涯学習研究大会

みんなで考えた

まちづくり！



第11回小長井町生涯学習研究大会が、2月7日おがたま会館で行われ、各地区から約300人が参加、シンポジウムや基調講演など、まちづくりについての認識を今一度深めました。午前中は4人の問題提起者の発表をもとにシンポジウムが進行、午後からは地域活性化研究所代表 川島正英さんが「地方政治は新しい世紀へ」と題して、基調講演が行われ、参加者全員、新しい時代でのまちづくりについて考える有意義な一日になりました。



「分権と参政」について講演される川島正英さん



シンポジウムのスムーズな進行役、島崎秋芳さん



お昼はちょっと一息、文化協会の舞い



熱心に町内各地から約300人が参加



問題提起、指導助言者が登壇し、いよいよスタート

問題提起



諫早農業高校1年
山本 秋則さん

「私が柔道、相撲から学んだもの」

相撲の練習の中で学んだことは、礼儀作法です。いろんなスポーツも同じであると思いますが、特に相撲は「礼に始まり、礼で終わる」のだときびしく指導されます。

二つ目は「根気と根性」、そして気持ちの持ち方です。根気と根性は粘り強く、何事にもうち勝っていく気持ちのことで。相撲の練習では、特に自分に勝ち、最後までやり遂げる気力が大切だと教わりました。

今までもっていた弱い気持ちを叩き直し、強い気持ちに変えさせる、それが確実に培われるのがスポーツだと信じています。間違いありません。僕が今まで柔道と相撲を通じて、またいろんな先生から学び、そして体で経験したからです。「皆さん、スポーツをやりましょう。」

「思いやりの心をもって」

私達看護婦の使命は、生命の尊厳を重視し、思いやりと気付きの看護を行い、また多くの職種とのチームワークを大切に、一人一人の入所者に適切で効果的かつ一貫性のある看護を提供していくことです。しかし、現実にはとても難しい時もあります。特に時間に迫られる時は、思いやりも何もない言葉をかけたり、機械的な行動をとったりと反省の毎日です。どんな障害を持っていても、一人の人間には変わりないのです。お互いが相手の気持ちになって考えていくと、思いやりの心が生まれてくるのではないかと思います。小長井の美しい自然に心を休め、多くの出会いに思いやりの心を持ち、そして、命の尊厳を使命に看護婦として、小長井町民の一人として二十一世紀へ向かっていきたいと思えます。



みさかえの園むつみの家
今川 洋子さん



小長井町在宅介護支援センター
雨宮 真生さん

「ご存知ですか？小長井町在宅介護支援センター」

在宅介護支援センターはお年寄りに関するさまざまな悩み相談に応じ、その悩みに対応したサービスを、包括的総合的に受けられるように、行政や施設と連携していく役割を持っています。簡単に言いますと「小長井町の全てのお年寄りの介護や福祉のなんでも相談所」と思っていたら、とよいと思えます。「若い」は避けられない道とはいえず、普段は誰もがなんとなく、元気な自分の事でないように、元かといって漠然とした不安を抱いていると感ぜられます。今後とも、相談員の一人として、日々の相談の中で町民の皆さんの声に耳を傾けながら、小長井町の福祉を町民みんな、作り上げていくための架け橋となれるよう、いろんな方々と連携協力していきたいと思えます。

「農業も七転八起」

二十六歳で就農して早いもので十五年になります。目標を持ち、その時代その流れの中で頑張ってきたが、人生と一緒に七転八起でした。農業は昔から「生かさず殺さず」と言われてきたとおりです。現在ハーブ苗を六〇種類ほど、フレッシュハーブを十種類ほど生産しています。生産から出荷まで年中行っています。休みは妻と交代しています。苗の生産が、我が家の基本です。良苗を作り、ハーブ園を通して全国に送ってもらっています。まだハーブづくりも始まったばかりで七転八起の途中ですので、また転んだら何かをつかんで起きあがりたいたいと思います。最後に自分が好きで始めた農業に理解を示してくれた妻に感謝したいし、両親や関係各位にお礼を言わせてもらいたいと思えます。



認定農業者
村永 孝一さん

指導助言



長崎教育事務所指導主事
神近 孝司さん

山本君は相撲という厳しいスポーツを通しての自分づくり、一生懸命取り組み、心にも体にも栄養をつけていると思います。相撲を通して、周りの人やいろんな方々と関係しながら、自分づくり・自己育てをやっているのです。そのような地縁づくりが、地域が動き出す活力の源、町づくりの原点になると思います。参加型、対話型、実践型人間像について考えさせられました。

町づくりの出発点は、やはり協力活動・共同活動であります。山本君は提言の中で人・命・心・ものを大事にしているとありました。この四つの大事が住み良い町づくりや明るい町づくり、ひいては町の発展に繋がると考えます。「聞いたことは忘れ、見たことは覚え、したことは身に付く」山本君の体験している諸々のことが、小長井を支える真の力になると感じました。



あゆみの家療育部長
中島 コトさん

入所者の社会復帰はほとんど可能性がなく、中での生活を余儀なくされています。そこでできるだけ散歩や買い物ドライブ等に連れて行くようにしています。が、一番楽しみにしていることは外部との交流です。地域の皆さんの歌や踊りにふれることは大きな喜びなのです。今のところ、遠竹小学校との交流、隣の高来中学校の文化祭への参加などが主な交流で、入所者の皆さんにとっても重要な意味をもっています。障害者とのコミュニケーションをどのようにしたらいいのか分からないという質問をされることがあります。基本的に同じ人間として対応して下さることを希望します。障害者にも喜怒哀楽があります。難しく考えないで気軽に声をかけて、気軽に対応してください。そして、交流の場をもっともつと広げていきたいと思っています。



山本いま子さん

生活の変化に伴って福祉の形もボランティアのあり方も変化してきています。今までは余暇活動のボランティアとして、人にかかわって、あなたがたは成長するんですと言われる成長した。そして、介護保険社会になつてきて、「期待していません」となりましたが、実は介護保険におけるサポート活動は、余暇における活動程度では対応できないところとなりました。そこで、今ボランティアが問われているところなので、これからは介護が個人でなく、社会に委ねられることとなり、ボランティアの役目が重いものとなってきました。小長井町においても在宅支援センターの仕事は本当にすばらしいものであります。ここに民間のボランティアがカバーしていく部分が増えなければ、三人のスタッフで、これからこの事業を継続していくことは困難であると考えます。



諫早農業改良普及センター
石田 新太郎さん

ハーブというのは、医療とか香料、ポプリなどに利用される植物の総称であり、ほとんどハーブになります。今、一般的に言われるのは、地中海地方の原産の種類がほとんどです。ハーブの栽培に大事なことは、①安定した栽培がむずかしいので、排水と通風に気をつけること。②苗の生産は手がかかりです。経営計画をきちんとしておくことが大事です。村永さんは、栽培しているハーブの種類が多いので、そこを気をつけていけば、順調に生産ができると思います。③ハーブの様子を見て管理すれば、ハーブも機嫌良く成育します。④今は七（売る方）対三（作る方）。売る方に力を入れる事も大事です。⑤利潤をあげるためには、コストを考えて、経費の節減と無駄を省くこと。苗作りでは用土をたくさん使い、軽くて水持ちする土作りをしてください。



小長井町長
古賀 忠臣さん

山本君は、相撲をすることにより、「感謝の気持ちと素直な気持ちを持って」と教わり、そのまま実践され、とてもすばらしいことだと思います。これからの若者の核となつて頑張つてほしいとおもいます。

- ・地域社会の中で、健常者ばかりの社会を考えると問題はあり、みんなが障害者の方々の存在を理解していくことが、今からは特に求められる事だと思っています。
- ・介護保険は、今年の十月から申請を受け付けて、来年の四月から介護サービスが始まります。介護は保険となつて、今までの家族介護から、地域社会で支えるものとなつていくのです。
- ・農業というのは継続的に何をやっていけばよいのかというの、大変難しいものです。村永さんのハーブは品質が非常に良いと折紙が評価されています。その品質が増えてきております。

地域振興券

交付開始日は

三月二十一日(日)です

●地域振興券の交付申請について

地域振興券の交付対象者に対して、次の書類が送付されますので、必要事項などをご記入、押印の上、交付窓口へ提出してください。

- ①引換申請券…十五歳以下の子どもがいる世帯の世帯主に送付します。この券と交換に地域振興券をお渡しします。
- ②交付申請書…各種福祉手当・年金などをもらっている人や、六十五歳

以上（昭和九年一月一日以前に生まれた人）で、町民税が非課税の人。

※交付申請書が送付されても、一定の要件に充たない方は交付されない場合がありますので、ご注意ください。

※交付開始日は、三月二十一日（日）

からで、その後は、平日のみの受け付けとなります。（午前九時～正午、午後一時～午後五時）

くわしくは、役場地域振興券担当課へお問い合わせください。

立候補予定者説明会

—統一地方選挙—

統一地方選挙が4月25日（日）実施されます。

そこで本町でも町長・町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を次の日程で行います。

■日時

3月17日（水）

午後1時30分～

■場所

おがたま会館

※なお、事前に候補者の手引きを配布しますので、希望する方は、役場選挙管理委員会へお尋ねください。



税

バイク・軽自動車をお持ちの皆さんへ

《バイク・軽自動車等の変更手続き》

バイク・軽自動車等を廃車、譲渡、転出したときはすみやかに変更手続きを済ませてください。

①バイク（125cc以下の原動機付自動車）等の場合

・必要なもの…印鑑、ナンバープレート
・届出先…小長井町役場・税務課

②軽自動車（125cc以下の原動機付自動車を除く）等の場合

・必要なもの…印鑑、車検証、ナンバープレート（廃車の場合）、住民票（譲渡、転出の場合）

・届出先…長崎県軽自動車販売店協会
（長崎市中里町、TEL 095-838-3244）

※なお、手続きは自動車整備工場等でも代行してくれますので、最寄りの自動車整備工場等にご相談ください。

※バイク（125cc以下）の行方がわからなくなった時は、役場に届出をしておきますと、いつまでも課税されることになりません。

詳しいお尋ねは、役場税務課まで。

町村交通災害共済

この交通災害共済は、町村が組織した特別地方公共団体で取り扱っている制度です。

交通事故！それはひとごとではありません。日々増加しています。今すぐ、家族ぐるみで加入しましょう。

◎交通事故災害とは

国内で自動車、汽車、電車、原動機付自転車、自転車、定期旅客船、旅客機等により、接触、衝突、転覆等の事故にあわれた場合です。

◎加入できる人は

小長井町に住民登録又は外国人登録をしている人は、年齢に関係なく誰でも加入できます。また就学（学生）のため一時的に転出している人も加入できます。

◎共済掛金は

一年ごとに加入者一人につき三六〇円です。中途加入者についても同様です。納められた掛金は、原則として返還しません。

◎共済期間は

四月一日から三月三十一日までです。ただし、四月一日以降に加入される人は、役場で受理した日時から三月三十一日までです。

◎加入申込方法は

配布された加入申込書兼納付書に加入者名を連記し、一人当たり三六〇円の掛金を添えて役場又は班長さんに提出してください。

◎災害見舞金の請求方法は

加入申込者は請求書とその他関係書類を添えて、役場へ提出してください。請求書、その他関係用紙は役場にあります。

◎災害見舞金の請求期限は

事故発生日から二年以内です。

わからないことやくわしいことは、役場総務課でお尋ねください。

森林所有者の皆さんへ

昨年10月21日に公布された「森林法等の一部を改正する法律」が、本年4月1日から施行されることとなります。

本法律の施行に伴い、次の事務手続きが変更されることとなりますので、森林所有者の皆さんには十分にご注意願います。

1、伐採届出書について

地域森林計画の対象となっている民有林（保安林、保安施設地区を除く）の立木を伐採する場合に義務づけられている伐採届出書の提出先が、4月1日以降、長崎県から小長井町へ変更されます。

2、森林施業計画について

森林施業計画の認定申請書及び変更申請書の提出先が、4月1日以降、長崎県から小長井町へ変更されます。なお、対象とする森林の区域が2以上の市町村にわたる場合は、従前と同様に長崎県知事又は農林水産大臣となります。

くわしくは、農林水産課林務水産へ。

町民文化展 町民音楽まつり

【町民文化展表彰式】

- とき 3月7日(日)午後1時～
- ところ おがたま会館

【展示期間】

3月3日(水)～3月7日(日)
午前9時～午後4時45分まで
(ただし、最終日は午後1時まで)

【町民音楽まつり】

- とき 3月7日(日)表彰式終了後
 - 参加団体 高校生バンド・大正琴グループ・サックスグループなど
- くわしくは、教育委員会へ。

住民投票条例 Q & A ②

Q、 これまで、どういった住民投票が行われましたか。

A、 いろいろな種類の住民投票が行われています。

- 1、「特別法」による住民投票
 - 2、「住民投票条例」に基づいて行われた住民投票
 - 3、時限立法や首長職権の規則などに基づいて行われた住民投票
 - 4、住民の自主管理などによって行われた住民投票
- このほか、小長井町でも97年8月に文化ホールの設計業者選定で透明性を保ち、住民の意見を取り入れようと、住民から構成された設計審査検討委員54名の投票を行いました。これも住民投票のミニチュア版といえることができます。



Q、 多数派で少数意見を押し切り、かえって地域住民の対立を激しくさせるという心配はありませんか。

A、 多数派が少数派をおさえる道具になってしまう可能性はあります。また賛成派、反対派でいがみ合う人もいるでしょうし、そうでない人もいます。家族の中だけで話し合う人もいるでしょうし、一人で考え黙って投票する人もいると思います。対立をあおるようなことは無益ですし、そういうことに巻き込まれてなくても投票所で静かに一票を投ずることができます。大切なことは、投票することによって行政に参加してもらうということです。

Q、 町民の中から採石場問題に対して住民投票を行うことを求める署名運動など具体的な行動は起こっていません。住民投票は不要ではありませんか。

A、 小長井町では採石場問題に対して住民投票条例制定を求める住民の直接請求はありません。しかし、そのことが採石場問題に対する住民の関心の低さを表しているわけではないと思います。

理由の第1は、住民投票という制度がよく知られていないこと。

理由の第2は、採石業者も同じ町民の方ばかりですから、住民間で利害の対立があっても共同体意識の中に埋もれて、それをはっきりと現わすことをさげよとする傾向があること。これまで全国で条例制定が行われた住民投票は、住民の反対運動との関連で取り上げられることが多かったと思います。しかし、このような住民投票の目的や方法のほかにも町民が町政へ積極的に参加することをうながし、採石場問題のような重要事項について賛成であれ、反対であれ、住民の明確な意思の表明を引き出して行政施策に反映させていくことを主な目的とした住民投票を、町長なり議員なりが発議するということがあってもよいと思います。住民の直接請求以外の住民投票を不要であるとは考えていません。

自治講演会

町では、一月五日施行された住民投票条例の意義などについて、よりよく理解を深めるため、次のとおり講演会を開催します。
町民皆さんの多数のご参加をお願いします。

《日時》

三月十四日(日)
午前10時～11時30分

《場所》

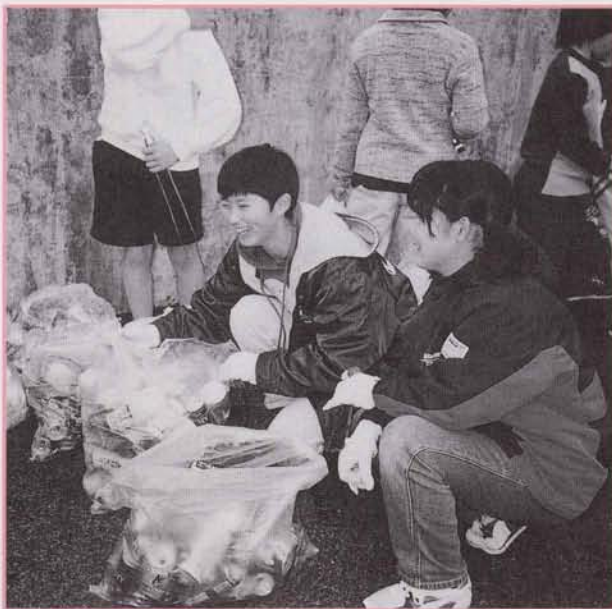
あがたま会館

《講師》

高崎経済大学地域政策学部教授
阿部孝夫先生

《講演内容》

『地域づくりと
住民投票の考え方』



町をきれいに！ 遠竹小ガククリーン作戦

2月2日、遠竹小学校の生徒と先生、約80人は自分たちの町を少しでもきれいにしようと「遠竹地区クリーン作戦」を行いました。生徒たちは縦割り班で8班に分かれて、校区内の各地に分散。各種のゴミ袋を手元に出発しました。途中あいにく雨が降り出し、ちょっと早めに学校に帰ったものの、児童たちはたくさんのゴミを持ち帰りました。ゴミ袋にはアキビン4袋、アキ缶15袋、燃えるゴミ18袋、ペットボトル6袋を回収、先生も生徒もその多さにビックリ、町をきれいに、お互いにゴミを捨てないように心がけましょう。

育てましょう！ 小長井母乳っ子

このほど、小長井町妊婦教室があがたま会館で行われ、出産を控えた方や産後間もないお母さんなど、たくさんの方が集まりました。今回の教室は「母乳で育てよう」をテーマに、町内在宅助産婦の佐藤さんと山口さんを講師として迎え、専門的な話やアドバイスを受けました。参加者の中には、初めての出産の方や2人目の方などさまざま、参加者全員があらためて母乳育児の重要性を認識し、お母さんとしての取り組みの大切さを学びました。



チームワークもバッチリ！ 本町拳士、大活躍

第14回少林寺拳法日章旗大会が2月11日、諫早ニュータウンふれあい会館で行われ、諫早・北高・西彼地区より約160人が参加しました。本町拳士も元気に出場、乱捕団体ではチームワークもバツグンで優勝し、長崎県知事賞を獲得。個人の部でも活躍し、上位入賞者は次のとおりです。

【乱捕団体】①小長井

【乱捕個人】

(小学1年)②堤 麻弥③清水美花③佐藤智恵

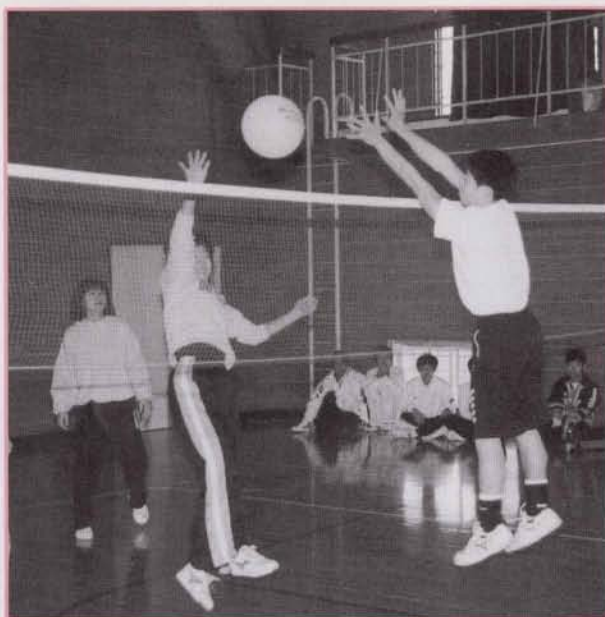
(小学4年)①清水研輔②末長竜郎③佐藤聡浩③清水 明

(小学6年)③堤 亮太

【単独演武3級以上】③土井亮拓

本町から2人目、 元気に100歳おめでとう

このほど、山口千代さん（大久保）が、めでたく100歳を迎えられ、古賀町長らが花束などを持ってお祝いに駆けつけました。千代さんはとても100歳だとおもえないほどお元気で、町長の「おめでとうございます」の言葉に笑顔で答えていただきました。現在、本町最高齢の100歳は千代さんで2人目、1人目は9月に100歳を迎えられたばかりの川口フデさん（川内）です。つまりお二人は誕生日が数カ月違う同級生ということになります。これからもお二人お元気で、いつまでも長生きされますようお祈りいたします。



子どもから大人まで 楽しくソフトバレー

第5回健康づくりソフトバレーボール大会が、2月21日中学校体育館で行われ、約160人が参加し、楽しいひとときを過ごしました。ソフトバレーは子どもから大人まで手軽に楽しめるスポーツで、中学生からファミリーの部まで、ふんわりボールに振り回され、歓声が響き渡りました。各部門での優勝チームは次のとおりです。

■ファミリーの部 林・江頭ファミリー、■一般男子の部 チャンピオン、■一般女子の部 小長井ドンパース、■婦人の部 あさりちゃん、■小学生男子の部 ソフト代表、■小学生女子の部 小長井小バレー部6年、■中学生男子の部 中学校バレー部男子、■中学生女子の部 中学校バレー部女子A

キャンプ等に利用を！ テント2張、町に寄贈

—長崎県建設業協会諫早支部青年部会—

このほど、長崎県建設業協会諫早支部青年部会（会長 中村 亘氏）の皆さんから、各種団体のキャンプ等にご利用くださいとテント2張、寄贈いただきました。現在、町のキャンプ用テントは各地区の子ども会や学級集会などで一泊する時に利用され、キャンプのシーズンになるとたくさんのテントが必要になってきます。今回寄贈されたテントも大切に利用していきたいと思っております。ありがとうございました。



前納すると
とっても
お得ですよ



4月に国民年金
の保険料を1年
分前納すると
3,850円
お得です。
《1年分保険料予定額》
◎保険料 159,600円
▼
◎前納 155,750円

特報

国民年金

あなたの老後の強い味方

特典

保養センターの宿泊券が



抽選で
もらえます



くわしくは、
小長井町役場国民年金係におたずねください。

パソコン教室生募集

- 講座期間 3月12日～3月26日（月・水・金曜）
6日間 午後7時～9時
- 募集人員 20名（初心者）
- 場 所 長里小学校パソコン教室
- 申込期限 3月8日（月）
申し込みとお尋ねは、
教育委員会へ。

頑張っています！ 遺族壮年部

遺族壮年部会長 島田 勝治

去る1月24日、小長井町遺族会壮年部（部員24名）は、お目島さんの境内にある慰霊碑前広場の藤棚の架け替えを行いました。数年前、桧ノ木丸太とモーソー竹を組みあわせて作った藤棚が長年の風雨にさらされ、今にも壊れ落ちそうでしたので、当日の作業となりました。部員全員の知恵をしばり、全員の力を合わせ作業に取り組む壮年部員の作業ぶりを見て、英霊が一人一人の部員に乗り移ったように思える光景でした。

完成後、自分達で作った、すばらしい藤棚を見て、「ヤッター、良かった、良か思いたちやった」等、それぞれ反省して、汗流しの意味で夜の新年会で、改めて労をねぎらいました。また、今後ますますの団結を強化して健康で奉仕の心を忘れず、一日一日を大切に頑張っていこうと思っています。町民の皆さんも藤の花が咲く頃、ぜひ見に行ってください。



古訪探訪（黒仁田）

石井民也

柳谷の弘法さんより北西一キの所に十数戸集落がある。深海の蓮行寺の次男坊が門徒を連れて移住して来て開拓したとある。また藤田尾の丘から黒仁田の松が望まれたとも記されている。この地の南西方に弁財天を祭る小山がある。元禄十六年十二月吉日建立とある。忠臣蔵……

翌々年建てられ、山頂一反余り平地にされてあり、例祭は十一月二十六日で、祭元では手伝い頼み餅を搗き、神前に供へ、社前では老若男女、合集あひこい、投げ餅をしたりして祝うと言う。「明日来んされば祭りじゃつたとこれ」と、主婦の方々の話であった。五町弱を潤す黒仁田の溜池は昭和初期漏水の上、昭和七年の台風の被害甚大で、その年修築工事を起こし一カ年を要して完成させた。地主の佐藤常治氏の多大な援助によると記される佐藤氏の頌徳碑が水辺に建てられてある。その後、四十

東京小長井会だより

■中村吉弘・弘子（旧姓土井）

遠竹（釜）出身 昭和38年上京
日本が高度経済成長期だった頃、東京オリンピックの前年に上京しました。（当時30歳）

色々な工事に従事しました。主には第3京浜高速道や東名高速道路、鉄道では武蔵野線、工場ではキリンビール高崎工場などです。

当時の首都圏は人手不足で、田舎からの上京者がとても重要視された時代でした。あれから36・7年、今はもう年金が出る歳になってしまい、働き盛りは日本の経済成長に尽くした様なものでした。



■東 春治・千代子（旧姓新宮）

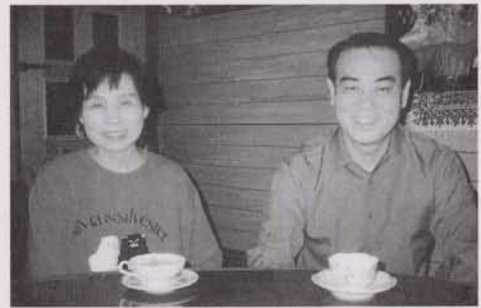
小川原浦・遠竹出身
神奈川県川崎市に在住して、30年位になります。1月に初めての孫ができました。孫の顔を見るのが楽しみですですが、2人とも「じじ」「ばば」になりました。



■陣内武人・淑子（旧姓大蔵）

夫婦小長井出身です。ちょうど30年前上京し、新生活のスタートが品川でした。近代的な高層建築物が林立する都会、憧れの東京暮らしでしたのに、半年も経たないうちに、ホームシックで泣いた事もありました。

今ではとっても懐かしく思い出されます。現在も品川で子供や孫たちと、平穏で楽しい毎日を過ごしております。



卵の衛生的な 取り扱いについて

【家庭での保存】

- 持ち帰った卵は、すぐに冷蔵庫に入れましょう。
- 持ち帰ってから、期限表示のある卵は期限表示内に消費しましょう。また、期限表示のない卵は、産卵日や包装日等を確認してできるだけ早く消費するよう心がけましょう。

【食事】

- 卵かけご飯、すき焼き、納豆など、卵を生で食べる場合は、破卵（殻が割れている卵）やひび割れ卵（殻にひびがある卵）は使用せず、食べる直前に殻を割るようにしましょう。
- 温かく食べる料理は、常に温かく、冷やして食べる料理は、常に冷たくしておきましょう。
- めやすは、温かい料理は、65度以上、冷やして食べる料理は10度以下です。
- 老人、2歳以下の乳幼児、妊娠中の女性、免疫機能が低下している人等に対しては、生卵（うずらの卵を含む）は避け、できる限り、十分加熱した卵料理を提供してください。

五年に改修されて水不足の解消に努めたと聞く。昭和二十九年には地元入植者六名による蜜柑、畜産主体で二十余町の蜜柑園の造成をされて現在に至っている。また本町の基盤整備の草分と言われる土地改良も昭和五十九年四・五畝十五戸で二十五枚の美田を作り上げ、その一部には六十二年よりハウスに依るイチゴ栽培が三戸取り組まれている。ハウス棟の東方の丘に嬉野出身の方の見事な茶園が展開する。その茶園に通ずる樹園地農道にまつわる心豊かな話は後日にゆずるとして……。新しくは、平成七年十二月完工の黒仁田大橋、耕地と築切川を跨ぐ大橋も本年三月末には坂ノ下の開通すれば広域農道もほぼ完成したようなもの、またこれも今年二月落成の堂々たる公民館の完工である。交通の要所に新装になった公民館は、思いやる心、進取の気性、和やかな風習とを育む場として、引き継がれて行くことであろう。

知って得する

情報プラザ

ほしゅう

危険物

取扱者試験

■試験の種類／甲種・乙種(全種)・丙種

■試験日時／六月十三日(日) 午前十時～

■試験場所／(長崎市)長崎

大学経済学部・県立長崎工業

高校(諫早市) 県立諫早農業

高校・長崎ウエスレヤン短期

大学(大村市) 県立大村工業

■受付期間／四月十二日～二十三日

■願書配布先／県央消防本部

管内の各消防署(予防係)

くわしくは、(財)消防試験

研究センター長崎支部(TEL)

経理事務

技術講習会

女性の就業機会の拡大と就

業条件の向上を目的とした技術講習会を開催します。

□講習科目／経理事務初級(簿記三級受験・ワープロ基礎)

□受講定員／二十四名

□講習日時／五月十三日～六月十日(土、日曜及び祝日を

除く) 二十一日間

□講習場所／国際情報科学専門学校諫早校(諫早市栄田町

三〇一―二)

□受講資格／①再就職を希望し、求職活動をしている女性。

②全日程受講可能で、簿記初心者の方。

□受講料／無料(但し、教材費は自己負担)

□受付期間／四月五日から定員に達するまで。

□申込方法／国際情報科学専門学校諫早校事務室に備え付けの受講申込書に記入のうえ、その窓口提出して下さい。

くわしくは、長崎女性就業

援助センター(TEL)九五五―八四六―九〇三〇)へ。

おしらせ

いこいの村長崎

ガレージせくる

いこいの村長崎では、第二回『ガレージせくる』を次のとおり行います。お誘い合わせの上、ご参加ください。

■日時／三月二十八日(日)

午前十一時～午後三時

■場所／いこいの村長崎

■受付／午前九時三十分～十四時四十五分

■参加費／個人参加一枠(三層×二層)五〇〇円、企業出店一枠(六層×四層)五、〇〇〇円

※飲食店の出店はお断り致します。

■募集組数／一四四組(三層×二層)参加多数の場合は先着順となります。

■申込方法／往復ハガキに住所、氏名、年齢、職業、学校名、電話番号、枠数(二枠以内)、個人参加か企業参加を記入し郵送する。

くわしくは、いこいの村長崎

健康テレホン

健康テレホン

二十四時間、電話を通じて健康をお届けします。

【三月のテーマ】

(月) 院内感染

(火) 陥入爪

(水) 百日咳

(木) アレルギー性鼻炎のレーザー手術

(金) 燃えつき症候群

(土・日) 高齢者の婦人病

TEL)九五五―八二六―五五二―

第6回ナイスカップル

パターゴルフ大会

《参加者募集》

- とき／3月14日(日) 正午スタート
 - ところ／山茶花高原 ピクニックパーク
 - 参加対象／18歳以上の男女カップル
 - 募集人員／50組(100人)
 - 賞／豪華商品あり
- 申し込みとお尋ねは、山茶花高原ピクニックパーク

(TEL)34-2350)へ。



◎人のうごき◎

1月末現在

人口	6,989人	転入	19人
男	3,123人	転出	10人
女	3,866人	出生	2人
世帯数	2,425戸	死亡	9人

小長井・太良合同 さざんか学童駅伝大会

ふるさと林道山茶花線の開通に伴い、小長井町と太良町のふれあい交流事業として、次のイベントが山茶花高原ピクニックパークで行われます。ご家族お揃いでお越しください。

- 日時 3月28日(日)午前9時30分～
- 場所 ふるさと林道山茶花線
山茶花高原ピクニックパーク
- ①ふるさと林道山茶花線開通式
午前9時30分～
- ②さざんか学童駅伝大会 午前9時集合
スタート 午前10時30分～
- ③ビンゴゲーム 午前11時30分～
- ④昼食 竹崎カニみそ汁のサービス
(1,000杯)
- ⑤表彰 午後1時～
- ⑥お楽しみ抽選会 午後1時15分～
- ⑦閉会 午後1時30分予定

大きな安心 スポーツ安全保障

スポーツや社会教育活動が安心してできるように「スポーツ安全保障制度」があります。小さな掛金で大きな安心のこの制度に奮って加入ください。

■対象者／スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、指導活動などを行う五人以上のアマチュア団体やグループ。
■掛金／二人年額 子ども四〇〇円、大人一、四〇〇円から
■対象事故／①被保険者の所属する団体の管理下における活動中の事故②所属する団体が指定する集合、解散場所と

お知らせ

被保険者の住所との通常の経路往復中の事故

■受付期間／平成十一年三月一日～平成十二年一月三十一日

■保険期間／平成十一年四月一日～平成十二年三月三十一日(四月一日以降申し込みは、掛金振込日の翌日から有効)

くわしくは、町教育委員会(TEL三四二二二〇一)へ。

いつでも相談 高校生の転校

転校等で一家転住の必要が生じた時、お子さまの転校で悩まれることもあるかと思えます。手続きの方法、転入学の実施時期や受験科目、受入れ人数、通学区域そして学

習内容の違いなど、様々な疑問や不安を持たれる場合が多いようです。

本県の公立高等学校では、これらの問題を含め、転入学に関して可能な限り弾力的に、きめ細かく対応するよう努めています。

転入学の手続きや許可については各高等学校で行いますので、転校の必要が生じた場合には、在籍校または転校を希望する高校に遠慮なく、ご連絡、ご相談ください。

世界の子どもの本

優良図書展

「子どもの本のノーベル賞」ともいわれ、世界中の児童文学の質の向上に計り知れない影響を与えている「国際アンデルセン賞」受賞作品と優良図書の展示会です。世界の子どもたちに親しまれている、たくさんのおよい本を実際に手にとりてご覧いただけます。

- 主催／長崎県立長崎図書館
- 会場／県立長崎図書館二階 オープンスペース
- 展示期間／三月十九日～二十八日(二十一、二十二日は休館)
- 展示時間／火～金曜日は午前九時三十分から午後七時四十五分まで、土・日曜日は午前九時三十分から午後四時四十五分まで。
- 入場料／無料

くわしくは、県立長崎図書館(TEL〇九五―八二六―五二五七)へ。

暴力団の絡む 「まりごと」相談

(財)長崎県暴力団追放県民会議では、県民総ぐるみの暴力団排除活動を展開しています。

民事問題に暴力団が不当に介入してくるのを排除し、県民が安心して暮らせる社会の実現を図りたい。そのために暴力団問題で困っておられる方々からご相談いただき、解決に全力を尽くしています。相談無料、秘密厳守です。暴力団に関する情報は、一日も早く、迷わず、恐れず、ご相談ください。

- ◆警察本部暴力団追放テレフォーン(TEL〇九五―八二二―〇〇七)
- ◆長崎県暴力団追放県民会議(TEL〇九五―八二五―〇八九三)
- ◆最寄りの警察署または交番

でお受けします。

ありがとうございました

「うざいました

香典返し

▼故 佐藤 キ又様
遺族 佐藤 覚様(足角)
社会福祉協議会へ金一封

▼故 原田 照良様
遺族 原田トシ子様(牧二)
町身体障害者福祉会及び
社会福祉協議会へ金一封

▼故 立川 蓮枝様
遺族 池田 昭敏様(井崎)
社会福祉協議会へ金一封

▼故 榮田 清二様
遺族 榮田田鶴代様(川内)
社会福祉協議会へ金一封

▼故 中島 袈次様
遺族 中島敏子様(小川原浦)
社会福祉協議会へ金一封

こちら 110番 [交通事故発生状況] (人)

1月末 現在	諫早市		森山町		高来町		小長井町	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
件数	53	-2	4	-3	7	+6	0	±0
死者	1	+1	0	±0	0	±0	0	±0
傷者	80	-2	5	-4	12	+11	0	±0

ハートフル ひろば



作文

小長井中2年

荒平 竜二

「ボランティア」

ボランティアって何だろう？ときどきこう思うことがある。辞書で引いてみると、「社会福祉事業などで、奉仕活動をする人」と書いてあった。何のことかさっぱりわからない。友達に聞いてみると、体が不自由な人たちやお年寄りにいろんな世話をするような人たちと聞いた。ぼくはそれだけでなく、自分たちが知らないところで草や木の手入れをしたり、進んで空き缶などを取ったりするのはとても立派なボランティアの一つだと思う。しかし、はじめから見返りを要求しての活動は決してボランティアではないと思う。例えば部活にボランティア部というのがあり、その部に入れば高校に入るとき、有利になるからボランティアをするというのは、絶対に違うと思う。

小学校の時、ぼくは緑の少年団というのに入っていた。何をするかというと花壇の世話や掃除、草木を植えたりする活動を主に行っていました。正直言ってぼくはあまりしたくないなあと思っていました。だけど今思うと、このような活動をしていて良かったなあと思う。花壇の草取りなど、面倒臭くて嫌だったけど、その花壇にきれいな花が咲くと、していて良かったなあと思う。それに歩いている人が見て「きれいな花ねえ」と言ってもらえたときとてもうれしくなります。こういうことがボランティアの一つだと思う。

ぼくは、みさかえの園あゆみの家に行って、そこの人たちと一緒に歌を歌ったり、合奏をしたり、踊ったりしました。その人たちは体に何らかの障害を持った人たちだけど、とっても明るくて、いつも笑顔でいい人たちだなあと思った。

ぼくはこういった体験をしたことでボランティアというのが少し分かってきたように思えてきた。これからぼくは困っている人を見かけたら、自分でできる範囲は進んで助けてあげたいと思う。ボランティアってとってもいい言葉だなあと思う。改めて考えることによって、今まで気づいていなかったことに気づくようになったと思う。これからもいろいろなることをしていきたいと思う。

工芸

小長井中1年

久保 陽亮



詩

長里小6年

北島 眞

「犬」

犬が鳴いた
怒っても鳴いている
軽くたたいた
まだ鳴いている
強くたたいた
今度は、鳴きやんだ
だけれど、そのうち
また、鳴くだろう。

詩

長里小6年

島田 あずさ

「私の金魚」



私の金魚は、去年死んでしまった。
町内のお祭りであって、三歳と九ヶ月だった。大きくて黄色い色が、とてもきれいだった。
およいでいると、
ヒラヒラしたおびれがきれいだった。
えさをやったら、パクパク食べた！
パクパク食べるので、
「金魚にはおいしいんだな。」と思った。
その日の夕方、おはかをつくってやった。
三年と九ヶ月いっしょだったビー玉や小石もきれいにかざってやった。





黄心樹会

おがたまのき

順不同

〈短歌〉

肌寒き窓ごしに見る積雪の肩をす
ぼめて朝餉の仕度

末っ子で育ちし妻が亡父亡母を語
る眼は幼に帰る

冬ごもり牡丹の赤き芽のふきて春
また遠き寒風ぞ吹く

慈雨ふりてミカン畑の草取りも心
地よくなり仕事はかどる

横田 ハル

崖の上の梅の古木の花ざかり風す
さぶれど春遠からじ

庭木々の梢に目白さえずりて陽さ
し優しく水仙の咲く

着ぶかれて庭に立ち出で眺むれば
冬花鉢のひしめきており

如月の水音聞けば川辺の木藤のつ
ぼみ春を待ちおり

石丸 雪枝

買物の我をみつめて走りよる猫三
匹はわが家の幼子

来し方も吾なりの道報恩講

わが血潮からからとなり冬ごもり

残り雪仁田の峠は衿を立て

田原酒おれも飲んでる冬將軍
中村のぼる

梅林みつよ

風邪に臥し眠れぬ寒月尖りだす

ゴルフ場客もまばらに不況風
爪跡を残せるままの槌の音

石井 清流

石井 清流



第7回全国小学生

作文コンクール

＝入選作品＝

『わたしたちのまちの
おまわりさん』

小長井小6年

村 永 葉津樹

雨の日も、かんかん照りの日も、いつもいつも私たちの町のおまわりさんは、横断歩道のところに立っていらっしゃいます。私はいつもあいさつを忘れないようにしています。

おまわりさんは「今日は四番だよ、一日頑張ってるね」と、言葉を返して下さいます。私たちの町のおまわりさんは、とてもやさしく私たちを上げまして下さるのです。今は、こんなふうに自然に接することができるのですが、以前はちがってました。「おはようございます。」と、安居院さんが笑顔で元気よく言ってくださる朝も、五年生のころは返事さえしないときがありました。朝寝坊して、急いでいたときや登校班の人としゃべっていた時に、むしってしまったときなどです。今思うと胸がチクリといたい気がします。なぜなら、そんなときほど、安居院さんの声が大きく、元気よく感じられるような気がするからです。私のそんな心の中を安居院さんは、わかっていらっしゃるのかもしれない。だから、大きく元気よく言って下さっていたのかもしれない。などと考えたこともありました。

そんな安居院さんが、時々立っていらっしゃることもあります。なぜかわからないけど、そんな時は少し不安になります。「車の人、ちゃんと止まってくれるかな」「安居院さん、どうしたんだろう」「熱でもあるのかなあ」などと、いろいろな思いが心の中に浮かんでくるのです。

いつも、私たちのそばにいて、私たちのことを見守ってくれる人たちは、私たちのまわりにはたくさんいます。たとえば、私たちの父親や母親、おじいちゃん、おばあちゃん、学校の先生たちなどです。そんな人たちといつも言えるのは、いるとうるさかったりすることも多いけど、いないと少しさびしかったり、不安だったりすることだと思えます。

私にとって、安居院さんのことも、そんな人たちと同じような存在なのかもしれないと思いました。いや、安居院さんは私たち小長井小のみんなにとって、とても大きな存在ではないのだろうかと思えます。私は安居院さんには、これからもずっと、この横断歩道の場所に立っていて、小長井小のみんなに声をかけ続けていてほしいと思えます。

私の町の安居院さんは、おじいちゃんのようにやさしくて、私たちに元気をあたえてくださるおまわりさんです。私は胸を張って言います。「安居院さんは、日本一のおまわりさんです。」



秀島 穂南ちゃん(牧3)
H8. 3. 10生
(勝也・恵子さんの長女)

3

MARCH

スケジュール

日	曜	時間	場所	行 事 内 容	担 当 課
1	月	14:00~15:30	役場第2会議室	老人医療受給者証交付式	福祉保健課
2	火	10:00~12:00	さざんか会館	シルバー大学(第4回講座)	教育委員会
3	水	9:30~16:30	おがたま会館	町民文化展	"
4	木	13:00~16:30	さざんか会館	心配ごと相談(次は11日、18日、25日)	社会福祉協議会
7	日	9:00~12:00	長里町民グラウンド	古紙類リサイクル収集(新聞、ダンボール、牛乳パック)	環境水道課
		13:00~15:30	おがたま会館	第23回町民文化展表彰式及び音楽まつり	教育委員会
		13:00~	山茶花高原	第6回ナイスカップルレーザーガン大会	振興公社
9	火	9:30~	役場議場	第1回定例議会開会	議会事務局
		9:30~12:00	おがたま会館	妊婦教室	福祉保健課
		13:00~13:30受付	"	乳児健診	"
11	木	9:00~15:00	町民グラウンド	第1回健康づくりグラウンドゴルフ大会	教育委員会
		9:00~15:00	おがたま会館	リハビリ教室	福祉保健課
		10:00~15:00	さざんか会館	人権相談・行政相談	総務課・福祉保健課
12	金	19:00~21:00	長里小パソコン教室	パソコン教室(次は15、17、19、24、26日)	教育委員会
13	土	11:00~	諫早少年自然の家	子ども会リーダー研修	"
14	日	10:00~	おがたま会館	自治講演会	"
		12:00~	山茶花高原	第6回ナイスカップルバターゴルフ大会	振興公社
16	火	13:00~13:30受付	おがたま会館	育児学級	福祉保健課
17	水	9:30~	中学校体育館	小長井中学校卒業式	教育委員会
		9:30~12:00	おがたま会館	婦人の健康づくり学習会	福祉保健課
18	木	9:30~	小長井小体育館	小長井小学校卒業式	"
		10:00~	各小学校体育館	遠竹・長里小学校卒業式	"
		9:00~15:00	おがたま会館	リハビリ教室	福祉保健課
		19:00~21:00	役場2階会議室	断酒懇談会	"
21	日	8:30~12:00	町民グラウンド	第39回小長井町消防操法大会 第19回小長井町消防放水競技大会	総務課
		9:00~15:00	小長井町役場	地域振興券交付開始	企画振興課
25	木	9:30~12:00	役場第1会議室	農業委員会	農業委員会
		10:00~15:00	おがたま会館	あけぼの会	福祉保健課
28	日	9:30~	山茶花高原	さざんか学童駅伝大会	教育委員会
30	火	14:00~15:30	役場第1会議室	老人医療受給者証交付式	福祉保健課

よろこび

かなしみ

敬称略

♡おしあわせに♡

♡(鳥山直樹(長崎市)
(中村)里美(築切))

※おたんじょう※

出生者 保護者 部落
田島 稔之(実)井崎 4
金子 稔矢(洋二)足 角
田上 浩幸(英次)牧 1
栗原 巧大(裕志)小川原浦 3

◇おくやみ◇

死亡者 年齢 部落
佐藤 キヌ(88歳)足 角
原田 照良(61歳)牧 2
立川 蓮枝(76歳)井崎 2
榮田 清二(78歳)川 内
川本 芳雄(77歳)築 切
大久保久美恵(40歳)むつみの家
中島袈裟次(67歳)小川原浦 1

こちら編集室

ある日、同年の数人で南高方面へ車で移動中、突然K氏が『この辺の看板にようある馬鈴(バスズ)て何な、バスズて?』と発した言葉に、他のみんなが笑いながら『バレイシヨ(馬鈴薯)たい。じゃがいものこと』と答えました。するとK氏が負けじと『なして、じゃがいもだけでよかとんば、バレイシヨとも言うやろか。それも、むずかしが漢字にまでして』それを聞いて、最初『バスズ』に吹き出してしまったものの、確かに何のために呼び名がいくつもあろうか? 『じゃがいもに』肉じゃが、食べ物の時にはじゃがいもを使うのか。それも明らかではない。ちなみに役場内を一回り、行政用語として文章で使うのは、どうもバレイシヨのようだ。しかし、話をする時はじゃがいもということが多いらしい。結局よくわからない。しかしK氏が発した『バスズ』のおかげで疑問が大きく拡がっていった。(ケン)